

実務経験のある教員による授業(実践的)科目一覧

作業療法学科

	科目名	担当教員	単位数	科目に関連する実務経験と授業への活用
全学共通科目	日本国憲法	柴田 賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、憲法問題を含む法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実際を踏まえた講義を行う。
専門科目	作業療法概論	松山 朋子	1	作業療法士を目指すうえで必要な作業療法の内容・定義、関連法規、倫理などの概要を、作業療法士としての臨床経験のある教員が講義します。
	作業療法基礎技法学実習	大関 健一郎,黒川 喬介	1	本科目は上記内容について作業療法専門分野で業務に従事していた実務経験のある教員による実践的科目である。
	作業療法評価学Ⅰ	黒川 喬介,大関 健一郎	1	本科目は上記内容について作業療法専門分野で業務に従事していた実務経験のある教員による実践的科目である。
	作業療法評価学Ⅱ	長谷川 辰男,小橋 一雄	1	本科目は上記内容について作業療法専門分野で業務に従事していた実務経験のある教員による実践的科目である。それぞれの教員が作業療法士としての臨床経験をもとに講義及び実技をする。
	作業療法評価学Ⅲ	大西 正二	1	発達障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして講義する。
	身体障害の作業療法基礎	長谷川 辰男	2	作業療法士としての臨床経験をもとに講義をする。
	身体障害の作業療法応用	長谷川 辰男	1	作業療法士として病院、訪問リハ、デイケアなどの臨床経験のある教員が、各疾患の知識及び治療学の講義をする。
	老年期障害の作業療法応用	小橋 一雄	1	担当教員は、維持期及び終末期に見られる、虚弱高齢者や認知症の高齢者を対象に臨床経験を積み、日々作業療法を研鑽している。この講義では、高齢者の身体及び精神、生活の特徴を基に、高齢者医療及び介護領域において培われた実務経験を生かして講義する。
	認知症の作業療法	小橋 一雄	1	担当教員は、認知症、脳卒中、神経難病など的高齢の患者を対象に臨床経験を積み、日々作業療法を研鑽する作業療法士によって担当される。この講義では日常生活に影響を及ぼす、認知症の特徴に対する、評価及び治療体験を活かして講義を行う
	精神障害の作業療法基礎	黒川 喬介,大関 健一郎	2	大関、黒川ともに精神科作業療法および認知症治療棟の勤務経験を有する。教科書に書いてある抽象的な表現は、現場経験のない学生には理解しがたいものであるが、豊富な経験から具体的なエピソードを交えた説明をすることで、学生の理解と学習意欲を高めることが可能。
	精神障害の作業療法応用	大関 健一郎,税所 裕子,黒川 喬介	1	本科目は上記内容について作業療法専門分野で業務に従事していた実務経験のある教員による実践的科目である。
	子どもの作業療法基礎	大西 正二	2	発達障害領域の作業療法士として、乳児期から高齢期までの実務経験を活かして講義する。
	子どもの作業療法応用	大西 正二	1	発達障害領域の作業療法士としての、乳児期から高齢期までの実務経験を活かして講義する。
	乗馬療法技術概論	石井 孝弘	2	「実務経験のある教員による実践的科目」1、地域における障害児・者支援として、乗馬療法を行っている作業療法士による講義を行う。2、馬のケア、心理学、調教、馴致などを海外及び日本の乗馬施設、ホースセラピー施設において実践を行っている講師による実践的科目
	生活活動学基礎	竹嶋 理恵	2	作業療法士として臨床経験のある教員が、実務経験に基づき、生活活動に対する作業療法支援の方法について講義する。
	人体の構造と機能Ⅰ実習	本間 信生	1	循環器内科医、医学部薬理学講師としての経験に基づき講義する。
	人体の構造と機能Ⅱ実習	本間 信生	1	循環器内科医、医学部薬理学講師としての経験に基づき講義する
	人体の構造と機能Ⅲ実習	三枝 岳志,三井 哲雄,新永 拓也,本間 信生,渡邊 奈津子,石田 沙織	1	担当教員には医師または理学療法士としての実務経験を有する者が含まれており、本実習で学んだことが、将来、医療の現場でどのように役立つのか、臨床医学の視点から説明を加える。
	精神障害と臨床医学	鈴木 幹夫	2	総合病院などで、精神科臨床の実務経験がある教員が、多くの症例提示を含め、臨床に役立つ精神医学を講義する。
	高次脳障害の作業療法	小橋 一雄,工藤 美和	2	担当教員である小橋氏は、療養型医療施設、老人保健施設などに勤務し脳卒中、神経難病、認知症などの患者を対象に臨床経験を積んでいる。担当教員である工藤氏は、回復期リハビリテーション病棟、介護療養病棟に勤務し、現在、東京都からの委託事業である「西多摩高次脳機能障害支援センター」にも所属し、地域に住む高次脳機能障害を抱えるクライアントの生活支援を通して臨床経験を積んでいる。この科目では上記のように、日々作業療法を研鑽する作業療法士によって担当される。この講義では日常生活に影響を及ぼす、高次脳機能障害の特徴に対する、評価及び治療体験を活かして講義・演習を行う。
合計単位数			29	